

# 会 議 録

## 1 会議名

平成26年度第6回清里区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について（公開）
- (2) 地域活動団体との意見交換会について（公開）

## 3 開催日時

平成26年9月22日（月） 午後1時30分～午後2時48分

## 4 開催場所

清里区総合事務所 3階 会議室3

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：勝山洋子、笹川幹男、古澤文夫、木嶋宣廣、丸山弘子、向橋マチ子  
山川正平、島田敏雄、綿貫隆男

（1,2人中9人出席） 欠席委員 田村宣廣、松永勝二、涌井博道

・事務局：伊藤一彦清里区総合事務所長、笠原和雄次長、田村秀雄市民生活・福祉グループ長、小川広子班長、井田義之班長、近藤洋介主任

（以下、グループ長はG長と表記）

## 8 発言の内容

### 【小川班長】

ただ今から平成26年度第6回清里区地域協議会を開催します。本日の出席人員は9名です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。開会にあたりまして、笹川会長からご挨拶をお願いします。

### 【笹川会長】

（時候のあいさつの後）

本日の議題は、協議事項が2件です。

協議事項として、「地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について」と「地域活動団体との意見交換会について」協議します。

【小川班長】

続きまして、伊藤所長が挨拶を申し上げます。

【伊藤所長】

(時候のあいさつの後)

8月は1か月間雨ばかり続いた印象が強いです。災害になるような雨ではなかったわけですが、この間広島の土砂災害をはじめ全国各地で大変な被害が発生しております。改めて亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げたいと思います。また台風16号がこちらに向かっているという予報ですので、最新の情報にご注意していただきたいと思います。広島の影響を受けて、市の方でも皆さんの住んでいる所はどれだけ危険なのか、何に気を付けたらよいのかの周知、あるいは避難に関する情報や勧告、避難指示の基準の見直しに入っているところでもあります。後ほど担当の方から土砂災害危険箇所についてお話をさせていただきたいと思っております。

市議会の9月定例会が9月3日から29日までの会期で開催されております。清里区の関連の議案もいくつか出ておりますのでご報告を申し上げます。主な議案は決算認定で25年度ということですが、その他に一般案件といたしまして、この間皆様からご審議をいただき答申をいただいた、歴史民俗資料館条例の一部改正ということで、清里歴史民俗資料館を9月30日をもって閉館ということについて、ただ今審議をされているところです。それから補正予算の関係ですが、保育園の通園バスを27年度以降の更新計画としておりましたが、財源の手当てがつきまして前倒しで今年度中に新しいバスが入るということです。

武士西部線消雪パイプフレッシュですが、こちらも来年度以降という計画でしたが財源の手当てがついたということで、今年度に前倒しをして経済対策の一環として、本年度実施するということが補正予算がついております。

春から心配しておりました林道札山線の災害復旧ですが、9月補正で事業費がついております。今年度中に終わるかどうかわかりませんが予算がついたということです。

梨平地内の水道管の復旧ですが、一般会計ではなく水道事業会計で補正予算がつい

ております。いずれも委員会が終わっておりますので、それぞれの常任委員会のなかで可決されて9月29日の最終日の本会議で可決を待っているという状況です。

本日は「地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について」と「地域活動団体との意見交換会について」この2つの協議になりますが、よろしく願いいたします。

【小川班長】

次に会議録署名委員の選任ですが、会長より報告をお願いします。

【笹川会長】

会議録署名委員を協議会のルールにより、私と島田委員で、お願いします。

【小川班長】

それでは、議事に入ります。同条例第8条1項の規定により、議長は会長が務めることとなります。笹川会長、お願いいたします。

【笹川会長】

それでは 議事を進行させていただきます。

まず、協議事項として、(1)「地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦について」、事務局より説明をお願いします。

【小川班長】

— 資料No.1により説明 —

【笹川会長】

ただ今の説明について、質問、ご意見がありましたらお願いします。

【綿貫委員】

6番でよいのではないのでしょうか。説明のとおり、これから清里の観光を活性化していくには、まず上越市民全体の皆さんから知ってもらう良い機会でもあると思います。

【笹川会長】

綿貫さんから意見が出ましたが、皆さんの方で違う考えがありましたらお願いします。

【丸山委員】

私は違う考えではなく綿貫さんと同じ考えで、唯一清里の観光地なので去年は天文指導協力員会で、今年も坊ヶ池近辺と思ったのですが、これから新幹線も開通するの

で、清里を広く知っていただきたい。そのために努力をして観光誘致で頑張っている姿を皆さんに知ってもらうには良い事業ではないでしょうか。

【笹川会長】

島田さんいかがですか。

【島田委員】

よいのではないのでしょうか。私もそう思います。

【笹川会長】

皆さんも賛同という事であれば、清里区の観光振興事業に推薦したいと思います。皆さんよろしいですか。

— よしの声あり —

それでは「清里区の観光振興事業」の推薦ということでよろしくお願いします。

【古澤副会長】

ひとつよろしいですか。これで決定ということですが、昨年の発表では、天文指導協力員会からすばらしい発表をしていただきました。そうすると清里は毎年ということで発表者に該当しないかもしれませんが、今の意見のあったとおり清里区の大事な事業でありますので、強くアピールできるように要望していただきたいと思います。

【木嶋委員】

私もこれでよろしいと思うのですが、新幹線の速達型が停まらないということが正直残念に思ったので、アレンジする訳にはいかないですが、新幹線というような含みをもたせたような内容でできればタイムリーな事業内容なので、底入れができればお願いしたいと思います。

【笹川会長】

そうすると今の「清里区の観光振興事業」について新幹線の開通を視野に入れた観光イベントと一言添えて推薦していただきたいと思います。

【古澤副会長】

ただ26年度の事業はまだ来年まで続いているので、もちろんこの中に25年度も含みがあるわけです。

【笹川会長】

含みをもって発表していただければ一番よいと思います。

という事で(1)地域活動フォーラム開催に係る事例発表候補者の推薦につきまし

て「清里区観光振興事業」を推薦するというところでよろしくお願いします。

次に、(2)「地域活動団体との意見交換会について」の説明をお願いします。

【小川班長】

— 資料No.2により説明 —

【笹川会長】

ただ今の説明について今年度も地域活動団体との意見交換会を実施するかどうか、皆さんいかがでしょうか。

【向橋委員】

やはり実施した方がよいと思います。前回2月24日のときも、いくつかの団体が出された件についての解決策も勉強になりましたので、よいことだと思います。是非実施していただきたいと思います。

【笹川会長】

ほかに皆さんの方で実施するかしないか、いかがでしょうか。

【古澤副会長】

意見交換会は大事なことだと思いますが、お互いに意見交換を行っても、前年度の場合はテーマを決めて行いましたので集中的に各団体から意見も聞けると思うのですが、ただ意見交換会を行っても、過去には総合事務所長に要望したり意見を聞いたりということが多かったので、内容はこれからですが、ある程度テーマを決めて集中的に団体の皆さんの意見を聞いた方がよいと思います。そうでないと地域協議会に対しての意見や、市に対しての意見などになってしまいます。いかがでしょうか。

【向橋委員】

ある団体の方が、座談会方式かと思ったら皆さん背広を着ておられて緊張したとおっしゃってました。意見交換なのでもう少し座談会風にしたらどうかという代表者もおられました。

【笹川会長】

意見交換ですから普段着で十分なので気を使わなくてもよいと思いますが、出席した以上はある程度お互い意見交換をしていく、また勉強もしてきていただきたいと思っています。そうでないと深みのある意見交換にならないと思うので、古澤さんが話しておられた議題を決めて深みのある交換会にすればよいのかなと思います。

【古澤副会長】

皆さんはいかがですか。

【丸山委員】

私は2回ほど出席しましたが、何か一方通行的な会と感じました。でもこの2月に実施した意見交換ではしっかりテーマを決めて、一つのテーマについてみんなで一生懸命討論したのでよいと思います。

【笹川会長】

確かに幅広いテーマを発表してもらっても、私たちがわからないことも相手が発表したりするわけで、これが良い、悪いなどの判断も言えない中で、ただ話を聞いただけとやはり一方通行になり、うまみが出てこないと思います。ですからある程度決めたテーマの中で行えば、色々な意見を出していただけるとと思います。

【山川委員】

私も2回ほど意見交換会に出させていただいておりますが、あまりにも各種団体が広すぎて焦点が定まらないような話で会議なのか意見交換会なのかわからなく、実りのあるような話も出てこなかったのが事実でした。この地域協議会で地域活動支援事業も審議しているわけですので、各町内で行き渡って真剣に考えているところは少ないと思います。例えば各町内では、雪下ろし対策や空き家対策など問題があると思うのですが、町内会長と地域で困っていることを吸い上げるような意見交換会を開いていただけたらよいのではないかと思います。

【笹川会長】

違った思考で団体と話をしてみるのもよいと思います。

【古澤副会長】

何のために意見交換会を開くかということですよね。地域協議会としては主催をして、皆さんから地域の問題をまとめて解決していく、そのための意見交換会だと思います。

【島田委員】

私も山川さんと同じ意見です。私も2回ほど出させていただいたのですが、話の内容は中身の無い話で質問して回答するような程度であれば、何のための意見交換会かと思ったのですが、各町内会において困った点を挙げてどのような形で取り組んだらよいのか話し合いをすれば実のある会になると思うし、団体さえ集めて意見を聞いて

も実のない会になると思うので、難しいとは思いますが、内容を決めて話し合うという事はよいことだと思います。

【笹川会長】

島田さんや山川さんは町内会長もされている立場でそのような話が出てくるし、上に立つ人たちが集まって実施してもらえればまた違うでしょうし、2月の時も団体もある程度絞ったつもりなのですが、なかなかうまくいかなかった点があります。その中で町内会長を集めて行ったらどうかという案もありますので、それはそれで面白いのかなと思います。

【綿貫委員】

町内会長の皆さんから各集落の意見や問題点を発表してもらっても、我々はただ聞くだけで結論が出ないわけです。ただ話をするだけで解決につながらないという感じになってもらっても困るので、その辺をどう対処していくのか考えながら行かないと町内会長が問題点を挙げて地域協議会が聞くだけではまずいので、検討しながら進めていかないとはいけません。

【笹川会長】

我々がそれをまとめて要望書として提出だけでは何の意味もないし、我々が解決できる場でもないので話を持ち上げる格好だけかもしれませんが、町内会長を集めていただいても、清里区をどのようにしたらよいのかという方向性を持たないとただ町内の意見や問題を言うのでは面白みがないと思います。

【丸山委員】

私はまだ町内会長の経験がないのですが、区としては町内会長会議というものはあるのですか。それは年何回かで、各町内会長の苦情や要望を総合事務所が聞かれるのでしょうか。

【笠原次長】

町内会長だけが集まっていただく町内会長連絡協議会というものが組織としてありまして、連絡協議会が主催して会議を開きます。その時に我々は総合事務所として一緒に出席させていただき、行政連絡などをご連絡するような立場であります。ですから先ほど委員さんがおっしゃったような町内会長の意見を聞くというような正式な場は今のところないということでよろしいかと思います。ですから行う価値もあるのではないかと思います。

【島田委員】

ただ本当に今の話であるように決定がないので問題点を出してもそれに対して我々は何も言えないし、その辺のところは難しいと思います。

【笹川会長】

結局問題があれば直に行政の方へお願いするのが一番妥当なのですが、それ以外でこのことであれば我々が聞いても何も対応できないような事を言われてもなかなか言えないので、地域協議会は何をやっているのかということになりますので、このようなことをなしにするなら私はよいと思います。

【古澤副会長】

皆さん忙しいので、町内会長が集まってくれるかどうかですね。

【笹川会長】

実施するかしないか、皆さんいかがですか。

【島田委員】

実施するかしないかでしたら、私はしないほうがよいと思います。あの程度の話なら会を開いて行う必要ないと思います。

【向橋委員】

島田委員さんの気持ちも重々わかりますが、前回の時のことを具体的にお話ししますと、元みねの園の園長をされた方の発表がありました。ヘルパーさんが山間地へ行かれた時に家の前の除雪ができていなかったそうです。ヘルパーさん自身が除雪をして、それからヘルパーの仕事をされた、という困っている面を聞いたので私も個人的に専門家の方へ聞いて調べてみました。そのような場合は町内会長へまず相談した方がよいと伺いました。少子高齢化ですから、私は民生委員もさせていただいている関係で、高齢者の見守りは民生委員が行うという先入観がある町内会長さんもいらっしゃるようです。少子高齢化について地域で見守るというテーマだったのでとても勉強になりました。ぜひ来年も幅をつめて取り組んでいけばよいのではと思います。

【島田委員】

言われていることはわかります。テーマが大きすぎてしまって難しいのではないかなと思うのですが、今の言うように他の団体と協議会との意見交換を実施するのかわからないかとなったときに、今までのような話し合いであれば必要ないと思っただけであって、向橋さんの言われる話であれば別に反対する理由もありません。

【木嶋委員】

私も実は3回出ています。1回目、2回目はどんな意味があるのかと正直思いました。実りのない会だったと思うのですが、前は一つのテーマに絞ったので具体的なものが見えてきた気がするので良かったと思います。大きな期待をされても我々は何も答えられないし議決権もないし時間もない。かといってお茶飲み話で終わるのであれば実施しない方がよいと思うのです。したがって一つとは言わず二つ、三つとテーマをもって地域協議委員会が主催し引っ張るわけですから、それをコーディネートして実施していくと共通して必要なもの、困ったことが見えてくる機会になるような気がします。それらを詰めて少しでも実のあるものにしていくべきだと思ひ、実施した方がよいのではないかと思ひます。

【古澤副会長】

そのような意見もありますので、清里を今後どのようにしたらよいのか、地域協議会でテーマを決めて関係の人から集まってもらって、話し合っていく方向でよいのではないのでしょうか。

【笹川会長】

古澤さんも実施した方がよいということですか。

【古澤副会長】

実施した方がよいと思ひます。

最近全然問題も出てこないし、それだけ充実しているのかわかりませんが、元々何か問題あると思ひますがいかがですか。

【綿貫委員】

やはり、ある程度テーマを一つではなくても複数に絞ってやればよいと思ひます。

【笹川会長】

山川さんいかがですか。

【山川委員】

地域協議会というものは地域の声を聞いて、まとめて市に諮問したり答申を受けたりするのが目的なので、何も声を集めないのはまずいと思ひます。実施した方がよいと思ひます。

【笹川会長】

私も山川さんには賛成です。我々は地域の代表みたいなもので、清里区をどうした

らよいのか情報をつかみながら意見交換すればよいのであって、しばらく委員の皆さんから依頼書も出てきませんし、坊ヶ池観光のことを継続審議してきましたので、実施するのであれば皆さんから情報を集めて、団体と意見交換すればよいのかなと思います。

では、実施するということでよろしいですか。

— よしの声あり —

では、前向きに実施するということで進めたいと思います。それについて事務局の方で何かありましたらお願いします。

【小川班長】

ありがとうございました。それでは、本年度も意見交換会を実施することに決定しました。今ほどテーマをいくつか絞ってという意見がありましたので、これから皆さんにテーマの提案書をお配りしますので、それに書いていただき、10月3日までに事務局に提出をお願いします。次回の地域協議会のときに集約しましたテーマをお示しして、どの様なテーマでいつごろ意見交換会を実施したらよいか協議したいと思いますのでよろしくお願いします。

【笹川会長】

ただ今の説明について、今後清里をどのようにしたらよいのか、皆さんも色々考えておられると思うので、いくつでもよいので書き出していただいて、内容を協議会で案を出して、団体と審議するという流れでいけばよいのかと思います。深みのある意見交換会になればよいと思うので、皆さんからテーマを考えていただいて10月3日までに提出していただきたいと思います。

何か質問、意見ありましたらお願いします。

【島田委員】

これは個人の案でよいのですか。

【笹川会長】

島田さんが清里区をどのようにしたらよいのか色々な考えがあると思うので、それを書いていただけたらと思います。

【古澤副会長】

いくつでも書いてよいのですか。理由も箇条書きでよいですか。

【小川班長】

箇条書きで5つほど欄を用意しておきましたので、お願いします。

【笹川会長】

範囲が広ければ広いほど絞りがいがありますよね。

【綿貫委員】

ここから出た中から決めるのですか。

【小川班長】

そうですね。次回の地域協議会の時にどの様なテーマで意見交換会をするか検討していただきたいと思います。

【笹川会長】

関連したものも出ると思いますので、事務局の方でまとめていただけるのですか。それとも一人一人出していただいた案を検討するのですか。

【小川班長】

こちらの方でテーマをまとめて次回までにお示しします。その中から一つだけではなくて複数にするか、次回皆さんから協議していただきたいと思います。

【笹川会長】

わかりました。ほかに質問などありませんか。なければ(2)「地域活動団体との意見交換会について」終了します。

続きまして、4 その他に移ります。委員の皆さん何かありましたら、お願いします。事務局から何かありましたら、お願いします。

【小川班長】

地域活動支援事業に係る地域協議会からの意見、課題ですが、7月30日の地域協議会の際に皆さんから出していただきました意見をまとめましたので確認をしていただいて、補足等ありましたら意見をいただきたいと思います。

【笹川会長】

皆さんの方で質問、意見などありましたらお願いします。

【古澤副会長】

カーブミラーやサッカーゴールなどの備品関係は、私たち地域活動支援事業としては行政で行うべきだと却下しましたが、ほかの協議会では昨年、今年とカーブミラー設置を支援事業で許可しています。市としても統一していただけないのですか。清里

区は不採択で、ほかの区では採択するというと矛盾していると感じました。行政としては、構わないのですか。

【笠原次長】

地域活動支援事業の採択基準自体は、基本的には共通ですが、わざと各地域協議会の現状や実情に合わせて委員さんが決められるように、わざとゆるくしてあります。ですから、各区で判断していただいて逆に多様性があった方がその地区に合った地域活動支援事業が採択されるのではないかと、市は考えております。

【笹川会長】

それについては各地域協議会でも絶対反対という地区はないと思います。行政が無責任なのではないですか。ある程度統一してもらってこれ以上は可能、不可能と判断してもらわないと地域協議会としても中途半端になりすぎて決めにくい面もあります。予算的には厳しいと思います。たくさん予算をもらっているところは多少地域活動支援事業で出してもよいのかと思いますが、清里区の場合は少なからず一生懸命行っている中で地域活性化のために行っていることが多いので、ある程度行政で示しをつけてもらわないと困る面もあります。

【笠原次長】

そのような意見があったことを担当課に伝えて、なるべくガイドラインというような形で示せるような方向で要望してまいります。

【笹川会長】

今の件につきましてはほかに質問、意見がなければ終了したいと思います。よろしいですか。

【小川班長】

先般皆さんに第6次総合計画に関する市民説明会のご案内をしましたが、10月2日午後6時30分から午後8時まで上越文化会館中ホールで開催されます。委員の皆さんの参加をよろしくお願いいたします。

【井田班長】

私の方から冒頭所長が申し上げました、土砂災害危険箇所の説明をさせていただきます。8月に避難所の見直しがあり、皆さんにハザードマップ等をお配りしました。それに伴い、今回上越市のホームページに土砂危険箇所マップというものが掲載されました。ということで、こちらの使い方について説明させていただきます。

— 資料により説明 —

【笹川会長】

すべての議事が終了いたしました。ほかになければ次回の会議は10月20日(月)午後1時30分の開催予定にさせていただきます。

以上をもちまして議事を終了させていただきます。ありがとうございました。

【小川班長】

それでは、最後に古澤副会長から閉会の挨拶をお願いします。

【古澤副会長】

以上をもって本日の地域協議会を終了します。

9 問合せ先

清里区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-528-3111(内線222)

E-mail : [kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp](mailto:kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp)

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。

